

## 第2回都市公園指定管理者評価委員会 会議概要

1. 日 時 平成28年2月22日（月曜日）午前9時30分から正午まで

2. 場 所 大阪府庁別館7階 都市計画室分室

3. 出席者

下村委員長、山本副委員長、中野委員、山之内委員、吉永委員

4. 議題

(1) 指定管理者の評価について

(2) その他

5. 主な議事内容

(太字：委員 細字：事務局)

(1) 指定管理者の評価について

- ・ 事務局より現地視察結果の概要及び各公園ごとの評価について説明

(指定管理者の自己評価と施設所管課の評価が異なる項目について)

◇ 施設所管課のコメントと評価との不整合や、同じ対策をしている公園間での評価のばらつきが見受けられるのではないか。

⇒ 昨年度の委員会において、「評価委員会の指摘・提言」については評価に応じた表現を決めたので、施設所管課コメントもこれに応じて修正するとともに、横断的に見比べて評価のばらつきが生じないように再整理致します。

◇ 指定管理者と施設所管課の間で評価に対する認識の差があるのではないか。

⇒ 評価シート作成の際、指定管理者には評価のポイントについて指示しているが、引き続き周知に努めます。

◇ 指定管理者がAで施設所管課がSになっているパターンがある。

⇒ 施設所管課として指定管理者の尽力を高く評価することで、指定管理者のモチベーション向上につなげ、指定管理者の一層の積極的な取組を期待したいと考えております。

(財務状況について)

◇ 指定管理者が複数の団体により構成されているグループについては、1社でも欠ければ、指定管理業務を継続できなくなるのなら、財務基盤が弱く、現金残高が不安定な団体を含む場合の評価を再考すべき。

⇒ 施設所管課とともに、評価を再検討致します。

◇ 多額の前期損益修正を毎年計上している団体があり、決算そのものの信憑性が問われる。

(まとめ)

◇ 評価シートのコメントの表現については、今回のご意見も踏まえ、事務局において公園間、評価項目間の両方を縦横にチェックし、各委員とも調整したうえで次回の委員会に諮って欲しい。